

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[60]	[60]	[0]
基本財産受取利息	60	60	0
特定資産運用益	[21,522]	[15,091]	[6,431]
特定資産受取利息	21,522	15,091	6,431
事業収益	[69,116,520]	[66,059,400]	[3,057,120]
し尿業務収益	16,372,400	14,253,800	2,118,600
ごみ業務収益	52,744,120	51,805,600	938,520
受取補助金等	[391,858,557]	[401,383,088]	[△9,524,531]
受取補助金	391,858,557	401,383,088	△9,524,531
雑収益	[32,428]	[2,679]	[29,749]
受取利息	32,167	2,358	29,809
受取配当金	200	200	0
雑収益	61	121	△60
経常収益計	461,029,087	467,460,318	△6,431,231
(2) 経常費用			
事業費	[437,540,660]	[443,260,244]	[△5,719,584]
役員報酬	2,074,191	4,580,775	△2,506,584
給料手当	299,048,268	301,623,247	△2,574,979
福利厚生費	50,421,956	51,553,184	△1,131,228
賃金	2,123,772	2,917,855	△794,083
報償費	62,000	0	62,000
旅費	541,730	486,910	54,820
備消品費	12,198,416	11,187,544	1,010,872
燃料費	14,536,927	14,634,231	△97,304
食糧費	1,968	1,263	705
印刷製本費	41,800	85,470	△43,670
光熱水費	844,044	590,982	253,062
修繕料	20,970,338	17,328,113	3,642,225
薬品費	23,984	23,242	742
通信運搬費	234,055	236,369	△2,314
手数料	536,575	996,025	△459,450
損害保険料	3,207,520	3,188,390	19,130
使用料及賃借料	1,062,930	826,914	236,016
負担金	19,470	19,470	0
補償費	5,786	0	5,786
退職給付費用	23,104,854	25,077,784	△1,972,930
公租公課費	1,020,500	1,012,500	8,000
消費税	1,229,925	1,367,561	△137,636
減価償却費	4,229,651	5,522,415	△1,292,764
管理費	[23,599,526]	[24,288,073]	[△688,547]
役員報酬	1,751,394	3,296,350	△1,544,956
給料手当	11,161,352	10,050,666	1,110,686
福利厚生費	2,117,909	2,129,950	△12,041
報償費	0	24,460	△24,460
旅費	53,900	32,420	21,480
交際費	25,300	22,000	3,300
備消品費	906,571	477,576	428,995
燃料費	87,042	134,193	△47,151

科 目	当年度	前年度	増減
食糧費	246	257	△11
印刷製本費	43,571	132,330	△88,759
修繕料	82,500	451,000	△368,500
薬品費	2,943	4,042	△1,099
通信運搬費	1,333,250	1,380,508	△47,258
手数料	1,891,561	1,489,420	402,141
損害保険料	131,830	187,940	△56,110
委託料	1,070,300	1,057,100	13,200
使用料及賃借料	2,248,607	2,635,622	△387,015
負担金	248,100	248,100	0
研修費	209,990	138,580	71,410
退職給付費用	54,861	153,277	△98,416
公租公課費	46,500	46,000	500
支払利息	131,799	196,282	△64,483
経常費用計	461,140,186	467,548,317	△6,408,131
当期経常増減額	△111,099	△87,999	△23,100
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	[111,099]	[87,999]	[23,100]
固定資産売却益	[111,099]	[87,999]	[23,100]
車両運搬具売却益	111,099	87,999	23,100
経常外収益計	111,099	87,999	23,100
(2) 経常外費用	[0]	[0]	[0]
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	111,099	87,999	23,100
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却の方法は、定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

① 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	199,941,236	22,000,000	111,990	221,829,246
小 計	199,941,236	22,000,000	111,990	221,829,246
合 計	202,941,236	22,000,000	111,990	224,829,246

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産引当預金	3,000,000	(3,000,000)	—	—
小 計	3,000,000	(3,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	221,829,246	—	—	(221,829,246)
小 計	221,829,246	—	—	(221,829,246)
合 計	224,829,246	(3,000,000)	—	(221,829,246)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	25,163,123	25,163,121	2
建物付属設備	6,884,650	6,884,648	2
構築物	1,872,000	1,871,999	1
車両運搬具	36,269,500	30,524,289	5,745,211
工具器具及び備品	11,272,500	8,797,942	2,474,558
合 計	81,461,773	73,241,999	8,219,774

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 運営補助金	亀岡市	—	391,858,557	391,858,557	—	—
合 計		—	391,858,557	391,858,557	—	—

6. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

① 退職給付債務	287,734,804円
② 退職給付引当金	287,734,804円

(3) 退職給付費用に関する事項

① 勤務費用	23,159,715円
② 退職給付費用	23,159,715円

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。